

防災情報を WebGIS で一元管理 !!

TryMapping online は、洪水・土砂災害ハザードエリアや災害施設情報に加え、避難所開設情報や被害情報をリアルタイムで、一元的に共有・公開することが可能な GIS です。

防災情報をオンライン上で公開することで、平時には、市民への防災意識向上のツールとして。また、有事の際に災害対策本部と関連施設・地域を繋ぎ、迅速な災害対応を支援します。

システム概要

地域の安心安全に向けた防災・減災情報を、クラウドとインターネットを介した GIS にて業務と市民サービスの両方を一元的にサポートするシステム。

職員の情報

- ・ 窓口対応
- ・ 業務管理
- ・ 情報更新

- ・ 避難所情報
- ・ 被災情報
- ・ 被害情報
- ・ インフラ情報
- etc

運用
維持管理



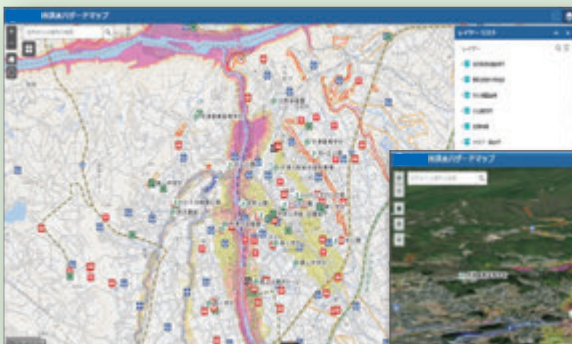
市民の情報

- ・ ハザードマップ
- ・ 地形情報
- ・ 避難所
- ・ 危険エリア
- etc

- ・ 救助要請
- ・ 被害情報
- ・ 事故情報
- ・ 地域の要望
- etc

ハザードマップ公開機能

市民に向けたハザードマップを GIS 上で、移動・拡大縮小などシームレスに閲覧でき、住民の方へ危険エリア等の情報を、より理解していただき防災意識の向上に役立てる。

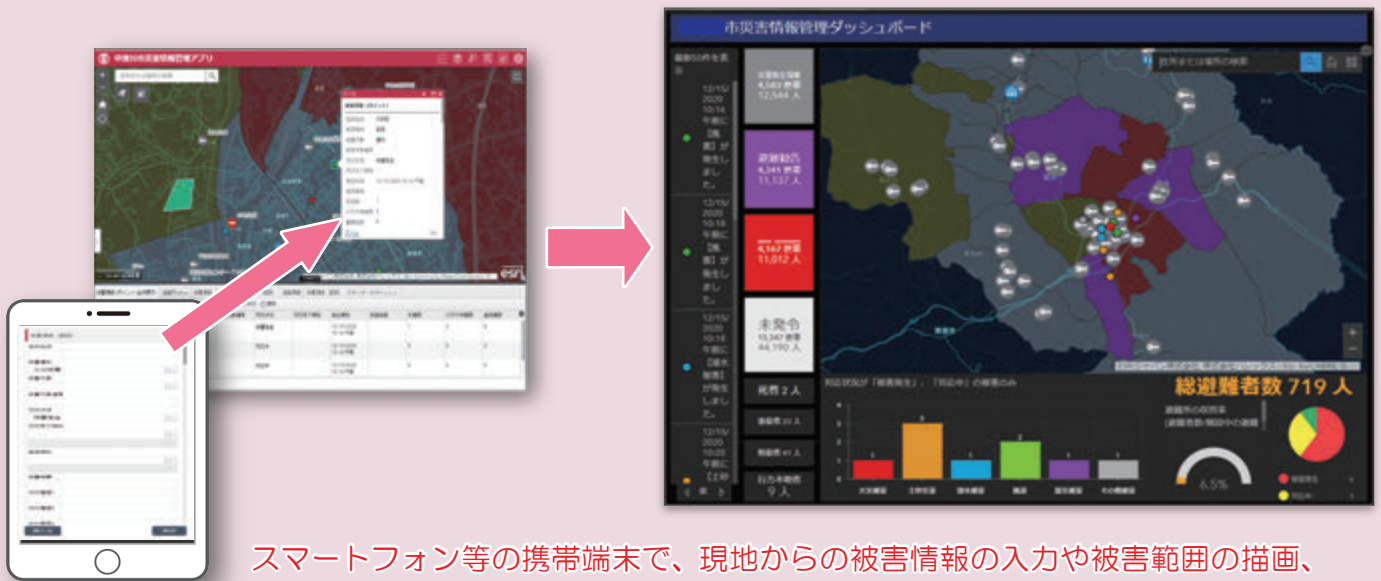


操作機能

- ・ 地図、写真の切り替え
- ・ シームレスな地図移動
- ・ 防災情報の表示切替
- ・ 住所や名称検索
- ・ 図面印刷
- ・ 3次元表示

▶ 災害情報集約機能

有事の際には、避難者数や被災者数の集計情報を把握でき、被災情報や事故情報を、現地や市民からスマホなどの通信を利用して収集し、一元的な情報把握が可能



スマートフォン等の携帯端末で、現地からの被害情報の入力や被害範囲の描画、写真の貼り付け等を行うことができ、その情報はすぐに本部に反映。

▶ 避難所管理機能

有事の際、システム上で避難所の開設・閉設の表示編集や各避難所からの状況の把握編集、避難所や本部からの連絡事項等を時系列で表示編集が可能。



- ・開設状況
 - ・避難人数、世帯
 - ・報告、要望、指示 etc
- がリアルタイムで連絡共有できる

▶ 復興支援機能

- ・罹災証明書を発行する際の現地調査支援
- ・災害情報集約支援
- ・都市機能再生の計画支援



トライはSDGsを推進します

TryMapping® は(株)トライのGISアプリケーションです



連絡・お問い合わせ先

株式会社 トライ

〒509-9132 岐阜県中津川市茄子川1534-166

TEL 0573-78-2075 / FAX 0573-68-7901

E-mail gis@try-map.com URL <http://www.try-map.com/>